

事務部門活動実績

庶務課

庶務係、経理係、契約係の3係19名（事務局長含む）の職員で構成されている。

- ・平成30年度の経営収支は、前年度と比較し、収入、支出ともに増加し、最終損益は約8億4千万円の損失となった（病院事業総収入17,557,856,166円で、前年度と比較して415,761,415円の収入増、また、総費用は18,395,910,581円で670,763,845円の支出増となり、結果838,054,415円の損失）。
- ・職員採用については、必要な人材を確保するよう努力しており、前年度比9名の増員となっている。年度末で医療センター医師108名、看護職員516名、技師143名、事務50名、現業11名、計828名、本町診療所は、医師1名、看護師3名、技師1名、事務1名、計5名、安行診療所は看護師2名で合計836人となった。
- ・医療器械備品等購入実績は、診断用血管撮影装置、電話交換機、手術用顕微鏡など106件、約4.9億円となった。

困りごと相談室

市民が医療機関を、信頼かつ安心して受診できるよう、院内（周辺を含む）の巡回や保安活動を行っている。また、職員等からのさまざまな困り事相談にも当たっている。相談件数はこの3年ほど横ばいであるが、100件前後の相談が寄せられている。暴力や暴言など危険が予測される場合には、求めに応じてその場に立ち会っている。

相談件数

（単位：件）

相談等対象者	平成28年度	平成29年度	平成30年度
入院・外来患者	43	37	65
患者関係者	11	32	19
医療センター職員	30	12	5
その他	25	9	9
計	109	90	98

病院ボランティア活動

- ・院内エントランス・病棟における患者の付き添い案内等
- ・七夕コンサート、クリスマスコンサート、ロビーコンサートでの合唱、ピアノ演奏等

ミニギャラリー

1階採血室横通路及び地下1階総合健診センター前通路における絵画・写真等の展示

病院ボランティア（H31 年 3 月 31 日現在）

新規登録者数（人）	1
登録者数（人）	35

延べ活動時間（時間）	2,930
延べ活動人数（人）	98

500時間表彰（人）	4
1000時間表彰（人）	0
1500時間表彰（人）	2

ミニギャラリー

作品名	時期	代表者名・個人名
浜田澄子展	平成30年 4月	浜田 澄子
鹿島寛展	平成30年 5月	鹿島 寛
最後の楽園ジープ島 写真展	平成30年 6月	宮地 岩根
世界遺産写真展 Part 7	平成30年 7月	齊藤 元男
脳いきいき 臨床美術 作品展	平成30年 8月	島根 千尋
亀井政子と仲間達展	平成30年 9月	亀井 政子
和田奈緒美展	平成30年10月	和田 奈緒美
akane個展 Ne-zooと秋散歩	平成30年11月	青田 佳苗
第1回 憩いの広場 写真展	平成30年12月	深井 勝己
中川るな作品展	平成31年 1月	中川 るな
大寫幹展	平成31年 2月	大寫 幹
徳宵雪と仲間たち展	平成31年 3月	徳 典子

医事課

医事課は、医事課長含む3係15名で構成されており、患者の受付及び案内に関する業務、診療報酬に関する業務、各種証明に関する業務、診療契約に関する業務等を担当している。

医事係は、収益調定作成業務、各種請求業務、患者数・診療行為別収益・紹介率等の統計作成業務、公共機関・弁護士等への文書照会業務等を行っている。

入退院係は、救命救急センターの現況調査や診療費の相談、診療報酬請求にかかる点検及び集計、返戻・査定に対する調査、労災関係の調査及び請求、未収管理に関する業務、入院患者の苦情対応等を行っている。

外来係は、患者の受付及び案内、診療費の計算と精算、外来レセプトの点検、保険委員会の開催、診断書等の各種証明書の申請受付、外来患者の苦情対応等を行っている。

各種統計

	平成30年度	平成29年度	前年度対比
外来患者数	279,837人	293,915人	-14,078人
一日外来患者数	1,040.3人	1,084.6人	-44.3人
外来年間収益	4,179,383,358円	4,241,634,283円	-62,250,925円
外来一人あたり単価	14,935円	14,431円	504円
入院患者数（延べ）	167,139人	172,493人	-5,354人
入院患者数（実数）	12,535人	12,233人	302人
入院年間収益	10,618,164,953円	10,180,787,227円	437,377,726円
入院一人あたり単価	63,529円	59,021円	4,508円
病床利用率	84.96%	87.68%	-2.72%
平均在院日数	12.33日	13.12日	-0.79日
紹介患者数	14,103人	12,876人	1,227人
紹介率	75.74%	70.05%	5.69%
逆紹介率	62.58%	61.33%	1.25%
手術件数	5,182件	5,008件	174件
出産件数	625件	514件	111件
人工透析件数	3,086件	3,029件	57件
救急車受入数	6,511件	6,348件	163件

管理課

管理課は、管理課長を含む2係10名で構成されており、1. 物品の購入計画及び修繕に関すること。2. 業務委託契約に関すること。3. 医療センター施設及び附属施設の維持管理に関すること。4. 車両の管理に関することの業務を行っている。

管理系の業務は、物品及び印刷物の保管、供給、搬送等、医療センターで使用する物品の管理が主たるものである。

各部署からの物品請求をもとに、庶務課契約係に発注依頼を行い、受注者から納品されたものを検品のうえ、請求部署へ搬送している。また常時使用する診療材料については、管理全般についてSPD（院内物流管理システム）を導入しており、外部倉庫型物流管理により、定期補充されている。なお、診療材料の購入価格抑制のため、医療職、SPDと連携し、納入業者への価格交渉、使用物品の切替を行い、平成30年度については約2,800万円の削減に努めた。

器械器具の修理に関する業務は、X線装置等の医療機器を始め、ロッカー等の一般器具まで各種備品の修理・発注・検収を行っている。また、医療機器の保守点検の業務委託契約を締結して医療機器の性能を維持し、安全性を確保することに努めている。被服貸与に関する業務は、職員被服等貸与規則に基づき庶務課と調整して年1回医師・看護師・医療技師等に対して貸与し、清潔でフレッシュなイメージづくりに寄与することで、患者に親しまれるよう努めている。

施設係については、医療センターだけでなく、立体駐車場、看護師住宅等の病院と付帯する建物・設備における総合的な維持管理を行い、患者が安心して治療に専念できるよう、快適な環境づくりに努めている。さらに、安行診療所の設備の維持管理も実施しており、地域医療に貢献するべく努めている。平成30年度は小児病棟等自動扉設置工事等を実施し、利用者の利便性向上に努めた。一方、医療センター内の清掃や安全性の確保のため、清掃業務・警備保安業務・施設設備等保守管理業務等の業務委託契約を締結し、管理・監督している。

また、患者サービスの面では、NICU等の特殊な病棟を設置していることから、医師の要請を受けて患者搬送車両による患者の病院間搬送のため、県内・県外・市内に出動し、生命の確保に携わっている。過去3年間の実績は、平成28年度44件、平成29年度41件、平成30年度43件となっている。

医療機器の購入実績

設置場所	物件名	メーカー	数量	購入日
第1血管撮影室	診断用血管撮影装置	フィリップス	1	H30. 3.22
電話交換室	電話交換機	NEC	1	H30. 7.19
手術室	手術用顕微鏡	カールツァイス	1	H30. 9. 5
第2血管撮影室	心臓カテーテル用検査装置	ジョンソンエンドジョンソン	1	H30. 3.28
臨床栄養科	デリカート温冷配膳車	パナソニック・ヘルスケア	4	H30.11.30
第3血管撮影室	床走行式一般撮影装置	島津メディカル	1	H30. 5.10
手術室	PED手術手技器械一式	カールストルツ	1	H30. 5.28
内視鏡センター	電子内視鏡ビデオシステム	オリンパス	1	H30.10.17

工事实績

竣工年月日	工事名称	改修内容
平成30年10月22日	小児病棟等自動扉設置工事	地下1階、3階小児病棟、産科病棟出入口の鋼製建具改修
平成30年10月30日	8号エレベーター改修工事	油圧式からマシンレスロープ式への改修等
平成30年12月 3日	非常用自家発電設備操作盤内改修工事	ガスタービン発電設備の改修等
平成31年 2月 8日	第1電気室改修工事	第1電気室の高圧機器類更新工事
平成31年 3月25日	防災センター・検査科空調機設置工事	空調機(室外機2台、室内機5台)の新設工事
平成31年 3月25日	受水槽等改修工事	受水槽の更新工事
平成31年 3月26日	ファンコイル改修工事	ファンコイル(計10台)の更新工事
平成31年 3月28日	駐車場発券機・精算機等改修工事	立体駐車場発券機・精算機の更新工事

設備・施設

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
電気使用量	793,368	801,150	837,456	919,512	954,120	876,408	806,082	789,816
上水道使用量	18,935		19,379		24,468		23,547	
井戸使用量	2,895		2,995		2,971		3,001	
ガス使用量	63,899	83,723	87,050	179,458	182,871	111,375	80,242	70,760

	12月	1月	2月	3月	30年度	28年度	29年度
電気使用量	745,962	779,958	802,662	724,530	9,831,024	9,752,400	9,828,912
上水道使用量	18,628		17,713		122,670	118,497	123,134
井戸使用量	2,989		3,038		17,889	17,943	17,862
ガス使用量	91,215	132,680	109,528	84,837	1,277,638	1,319,426	1,248,057

作業件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	30年度	28年度	29年度
電気機械	1	9	8	8	1	11	2	3	1	3	5	17	69	75	57
衛生設備	0	3	3	4	3	7	0	5	7	9	3	8	52	82	52
空調設備	0	1	5	5	6	3	1	0	0	2	8	13	44	43	35
建築物	7	13	17	19	9	8	12	4	2	3	2	15	111	52	95
その他	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	4	14

総合相談室

1 業務内容

平成30年4月から地域医療支援病院への移行に伴い、患者サービス向上の一環として、患者の相談支援に係る業務（医療福祉相談、がん相談、地域連携、入退院受付等）の窓口をワンストップ化するために患者支援センターを開設。

そのため、今まで総合相談室・がん相談支援センターで行っていた業務と新たに開始した予定入院患者への受付・相談支援業務を患者支援センターにて多職種協働で実施。

【医療福祉相談部門】

a. 医療福祉相談業務

平成30年度は相談窓口がワンストップ化したことにより、多職種連携に基づく相談支援を積極的に推進することとなり、前年度よりも入院・外来ともに全体の相談件数が増大。相談内容としては療養（治療）や看護・介護に関しての相談が多く、具体的な支援内容としては、他の関係諸機関との連絡調整が増大していた。

b. がん相談

平成30年度の相談件数の総数は、前年よりも約66件減少して合計1,435件であった。件数が減少した主な理由として、「医療者とのコミュニケーション」の項目が約80件減っていることが挙げられる。これはがん告知に伴う医師の病状説明内容に関する再確認や今後の療養全般等への不安を主訴にした相談件数が減少した結果である。

c. 周産期からの虐待予防強化事業

埼玉県が主管する事業。県内の周産期母子医療センター機能を有する医療機関に義務付けられた業務であり、看護部と共に積極的に参画している。

d. 個人情報保護に関する相談

当センターが管理する患者の個人情報の収集・利用・提供及び開示・訂正について、患者や家族からの相談に応じる。なお、取り扱いにあたっては川口市個人情報保護条例に従う。

【地域連携部門】

地域医療支援病院として、一次救急医療を担うかかりつけ医から積極的に重症・重篤患者を受け入れ、円滑な医療連携による地域医療の安定化を促進していくことを目的として、救急紹介ホットラインを新設し、一次医療機関等からの緊急紹介のための専用回線を開設。平成30年度の依頼件数は最高で月に91件。受諾率は92%、入院率は61%であった。なお、1月にベット満床による断りが14件にも増大してしまったため、今後は後方連携やベットコントロールの強化等で改善に努める必要がある。

また、平成30年7月から診療所の診療時間に合わせて、病診予約の受付時間を17時から19時まで延長した。

地域医療支援病院としての役割を踏まえて、かかりつけ医および地域の医療機関との緊密な連携を図り、返書管理や積極的な逆紹介業務等を行う。

【入退院センター部門】

平成30年4月から泌尿器科と消化器外科において、治療や検査内容についての標準的なスケジュールがまとめられた入院計画書（クリニカルパス）を用いて入院予定の患者・家族に相談支援を新規で開始した。下半期から整形外科を追加し、入退院支援に努めた。

救急紹介ホットライン

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	30年度
依頼件数(件)	45	65	68	85	74	69	86	77	63	81	81	91	885
受入(件)	35	61	64	79	68	60	83	72	61	65	76	87	811
断り(件)	10	4	4	6	6	9	3	5	2	16	5	4	74
受諾率(%)	78	94	94	93	92	87	97	94	97	80	94	96	92
入院率(%)	60	48	50	57	60	65	67	68	61	58	63	64	61

〈相談業務〉

相談件数

(単位：件)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
外来患者	2,853	3,257	4,370
入院患者	2,639	3,295	3,432
その他（当院以外など）	391	244	338
計	5,883	6,796	8,140

※件数は実数

退院調整支援件数

(単位：件)

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
在宅調整	470	558	444
転院調整	1,109	1,270	1,480
計	1,579	1,828	1,924

※件数は実数

診療報酬算定件数

(単位：件)

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
退院調整加算	937	1,302	1,415
地域連携計画加算	107	81	124
介護支援連携指導料	55	72	78
退院時共同指導料	65	98	88
訪問看護師	56	67	55
医師×医師	0	5	4
医師×在宅3者	9	26	29
計	1,164	1,553	1,705

〈地域連携業務〉

紹介件数

(単位：件)

地域	平成28年度	平成29年度	平成30年度
川口市	13,948	14,461	16,097
中央地区	1,571	1,668	1,825
横曽根地区	930	955	1,069
青木地区	2,145	2,228	2,519
南平地区	745	846	893
新郷地区	980	1,097	1,306
神根地区	1,172	1,177	1,383
芝地区	1,813	1,787	1,998
安行地区	410	421	506
戸塚地区	1,583	1,611	1,655
鳩ヶ谷地区	2,599	2,671	2,943
戸田市	358	425	482
蕨市	433	438	487
さいたま市	1,150	1,316	1,494
その他県内	748	876	933
県外・その他	2,066	2,168	2,224
計	18,703	19,684	21,717

逆紹介件数

(単位：件)

地域	平成28年度	平成29年度	平成30年度
川口市	7,552	9,036	10,260
中央地区	659	636	824
横曽根地区	649	769	788
青木地区	1,041	1,224	1,491
南平地区	363	418	652
新郷地区	562	680	810
神根地区	880	1,034	1,075
芝地区	1,030	1,113	1,284
安行地区	237	243	281
戸塚地区	647	784	838
鳩ヶ谷地区	1,484	2,135	2,217
戸田市	203	268	312
蕨市	105	245	228
さいたま市	835	1,108	1,141
その他県内	728	882	1,025
県外・その他	4,028	4,093	4,517
計	13,451	15,632	17,483

セカンドオピニオン紹介件数（診療情報提供書Ⅱ500点）

（単位：件）

診療科	平成28年度	平成29年度	平成30年度
内科	1	1	1
消化器内科	7	7	6
血液内科	3	6	3
神経内科	2	2	5
呼吸器内科	12	9	7
腎臓内科	0	1	1
糖尿病内分泌内科	0	0	1
循環器科	1	1	0
小児科	0	0	1
精神科	0	0	0
外科	3	0	1
消化器外科	12	17	16
乳腺外科	10	8	7
呼吸器外科	3	2	5
小児外科	1	0	0
脳神経外科	4	5	2
整形外科	3	6	6
形成外科	0	2	2
心臓外科	—	0	1
産婦人科	12	8	3
眼科	1	3	0
耳鼻咽喉科	0	0	0
皮膚科	1	0	0
泌尿器科	5	4	0
放射線科	0	1	0
麻酔科	1	0	0
歯科口腔外科	0	0	0
ECCM	1	0	2
NICU	0	2	0
計	83	85	70

外来受診予約状況

(単位：件)

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事前予約あり	6,878	7,393	7,939
医療機関からの予約	1,229	1,065	1,146
患者個人からの予約	5,649	6,328	6,793
予約なし受診(紹介状あり)	6,032	4,691	9,902
計	12,910	12,084	17,841
前年度比	-960	-826	5,757
事前予約比率	53.3%	61.0%	44.5%

地域への訪問件数

(単位：件)

訪問先	平成28年度	平成29年度	平成30年度
病 院	43	34	12
医 院	30	20	256
歯 科	9	1	6
その他	9	14	2
計	91	69	276

診療科別相談件数（外来・入院含む）

（単位：件）

診療科	平成28年度	平成29年度	平成30年度
内科	151	216	220
総合診療科	207	277	341
消化器内科	383	458	593
血液内科	253	229	249
神経内科	383	438	419
呼吸器内科	551	653	673
腎臓内科	141	139	152
糖尿病内分泌内科	112	164	157
循環器科	320	335	409
小児科	126	120	256
精神科	38	33	35
外科	16	31	26
消化器外科	553	607	732
乳腺外科	91	111	118
呼吸器外科	59	81	81
小児外科	9	15	20
脳神経外科	311	372	546
整形外科	816	980	1,122
形成外科	26	52	76
心臓外科	—	9	12
産婦人科	160	200	234
眼科	27	51	100
耳鼻咽喉科	27	37	82
皮膚科	32	71	98
泌尿器科	245	347	444
放射線科	12	13	27
麻酔科	3	2	1
歯科口腔外科	23	24	85
リハビリテーション科	6	7	9
E C C M	325	418	484
N I C U	76	96	107
その他	401	210	232
計	5,883	6,796	8,140

※件数は実数

I 相談項目

(単位: 件)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
療養（治療等）	3,911	4,818	5,898
症状・副作用・後遺症	175	127	287
健康・検診	27	27	26
看護・介護	608	816	979
障害	96	83	71
精神・心理	18	20	23
児童	4	10	14
出産・流産	26	49	27
子育て	62	42	53
虐待	19	9	10
日常生活	100	77	110
家族関係・人間関係	28	36	43
社会参加・余暇活動	3	5	2
就労・就学	17	7	4
家計・経済・医療費	419	418	323
その他	370	252	270
計	5,883	6,796	8,140

※件数は実数

II 相談支援内容

(単位: 件)

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
前方	680	897	1,958
入院・転院調整	1,109	1,270	1,480
入院・在宅調整	470	558	444
外来・他院への調整	249	278	292
外来・在宅医療調整	171	216	172
外来・在宅福祉サービス	36	39	45
関係機関との連絡調整	1,286	1,750	1,799
当院の機能説明等	128	221	143
医療機関等情報提供	366	297	561
身元確認・生活保護通報	34	46	23
各種申請手続き	654	584	519
セカンドオピニオン	29	32	26
権利擁護	2	2	2
苦情対応	19	25	18
傾聴・助言	254	248	360
心理相談	9	13	4
その他	387	320	294
計	5,883	6,796	8,140

※件数は実数

がん相談件数

(単位:件)

方法	平成28年度	平成29年度	平成30年度
対面相談	876	916	798
電話相談	482	573	632
F A X	0	5	4
その他	4	7	1
計	1,362	1,501	1,435

がん相談内容件数（重複あり）

(単位:件)

内容	平成29年度	平成30年度
がん検診	2	0
がんの検査	53	61
がんの治療	278	433
症状・副作用・後遺症	131	226
緩和ケア	354	343
臨床試験・先進医療	2	2
セカンドオピニオン	33	42
がんの治療実績	0	1
受診方法・入院	92	95
転院・医療機関の紹介	168	198
在宅医療	313	290
日常生活	233	161
介護・看護・養育	329	329
社会生活（就労・学業）	8	8
医療費・制度について	130	104
補完代替療法	1	0
不安・精神的苦痛	67	63
告知	3	1
医療者とのコミュニケーション	280	202
患者・家族間コミュニケーション	30	14
友人・知人等コミュニケーション	0	1
患者会・家族会	5	1
がん予防	1	0
がん遺伝	0	0
その他	104	69
計	2,617	2,644

医療情報課

医療情報課は、医療情報係と病歴係からなっている。

医療情報係

医師の診察記録をはじめ、薬剤、臨床検査、放射線、救命救急、給食、看護、会計等各部門の情報をコンピュータで総合管理・共有する電子カルテシステムを導入。過去の診療録や検査結果、処方等の迅速な把握ができ、また、受診や会計までの患者待ち時間の短縮等に効果を発揮した。

平成30年度は、NICU部門へ重症・急性期部門患者情報管理システムを導入し、医療機器との連携による記録性の向上、電子カルテシステムとの連携による操作性の向上、ペーパーレス化等を実現した。

○電子カルテシステム稼働時間 24時間365日

病歴係

1 診療記録等管理業務

スキャナ項目と院内でのスキャナ文書の取り扱いを見直すことにより、紙の保管を減らせるように努めた。また、未作成退院サマリーについては、診療録管理委員会を通じ記載してもらえるよう通知することで減らすことができた。併せて退院サマリートの二週間作成率も上昇した。

2 診療情報提供業務

多様化する診療情報提供依頼に対しては、受付方法を再確認することにより、迅速かつ正確に対応することができるようになった。

平成30年度 カルテ開示・・・48件

警察・裁判所等情報提供・・・57件

